

「公共表示の多言語化と多文化共生」をテーマとした講演とシンポジウムを開催します。

(報道概要)

日本の「多言語化」の現状と、「多文化共生」の意義について講演とシンポジウムを開催し、討論を行います。徳島県における多文化共生のまちづくりの取り組み状況や今年7月から実施される外国人の住民登録に対する言語サービスのあり方をはじめ、東日本大震災による外国人の防災意識のアンケート結果、公共表示の多言語化の実状等を取り上げ、「多文化共生」の問題についてさまざまな観点から考えます。

日 時：2011 年 2 月 5 日(日)午後 1 時～午後 4 時 30 分

場 所：スタジオ（総合科学部 3 号館 1 階）

企 画：国際化に伴う多言語表示推進グループ

参加対象者：留学生、徳島大学学生を主な対象としておりますが、一般の方も
広くご参加いただけます。

第 1 部 《講 演》

ダニエル・ロング(首都大学東京教授)

題 目 「多文化共生から考える多言語表示」

第 2 部 《シンポジウム》

1. 山名由紀子(徳島県国際戦略課係長)

題 目 「徳島県における多文化共生のまちづくり」

2. 野田憲史・池内聖一(徳島市市民環境部住民課)

題 目 「外国人住民登録制度開始と窓口サービスについて」

3. 中井 精一(富山大学人文学部准教授)

題 目 「3.11 東日本大震災から通文化表示を考える」

4. 米 麗英(上海財経大学准教授)

題 目 「日本旅行留学希望者の防災意識と多言語防災案内の希望の有無」

5. 陳 英・峪口有香子(徳島大学大学院院生)

題 目 「防災意識アンケート調査の分析」

6. 董 艶秋(徳島大学大学院院生)

題 目 「徳島の外国人向け防災パンフレットの現状について」

お問い合わせ先

部局名 大学院リサーチ・アンド・サイエンス研究部（総合科学部）

責任者 岸江信介 教授

担当者 岸江信介 教授

電話番号 088-656-9309

メールアドレス kishie@ias.tokushima-u.ac.jp